Online Home DOCTOR

スマホ１つかんたん受診・オンラインホームドクター

OH Doctor COVID-19 ワクチン

PIRA ×OH Dr.

創設者（会社をつくったひと）の経歴（キャリア）と研究

Dr.徐立恆

●**2006年～** 高雄医学大学

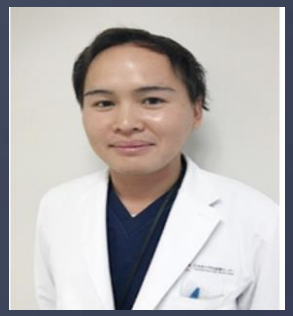
☆台湾医師免許取得（ドクターのラインセンスをもっています）

☆日本医師免許取得す(2015 年)

●**2020年** 大阪大学呼吸器免疫内科医員

●**2021年** OHDR.の設立

OH Doctorの起源（なぜ、このサービスをつくろうと思ったか）



～言語（ことば）や文化の壁による医療格差（受けられるメディカルサービスの差）を無くし、日本で働く全ての方の心と身体に活力を！～

https://oh-doctor.com

コロナについて

コロナのしょうじょうとは？

～よくみられるしょうじょうは:　むしょうじょう

★やく半分の人はむしょうじょうの人からうつされました

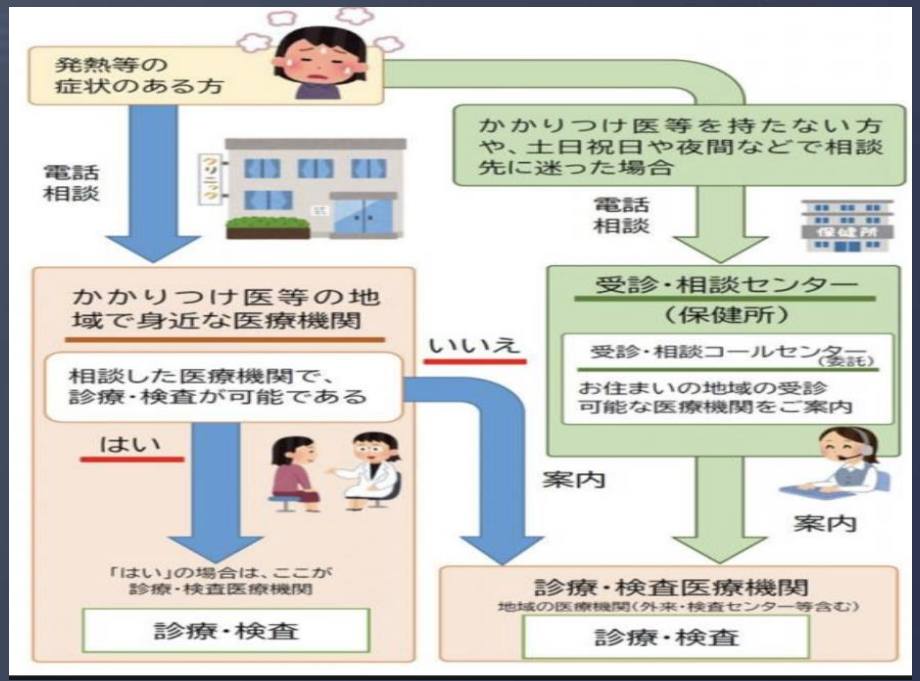
- 発熱（はつねつ）、咳（せき）、倦怠感（けんたいかん）

～とてもな悪い症状（わるいしょうじょう）：

- 呼吸（こきゅう）が苦（く）しいまたは息切れ（いきぎれ）
- 胸の痛み（むねのいたみ）または圧迫感（あっぱくかん）
- 言語障害（げんごしょうがい）または運動機能（うんどうきのう）の喪失（ソウシツ）

★日本の発熱（はつねつ）の対処方法（たいしょほうほう）

→→→→→→→→→→→→→→→→→→



*厚生労働省サイト

COVID-19 ワクチンに関するQ＆A

1. コロナワクチンの安全性（あんぜんせい、使ってもだいじょうぶ？）と時効性（じこうせい、いつまで効果がある？）はどうでしょうか？

2. ワクチンはどのような副作用（ふくさよう、別に悪いことが身体におきる？）があらわれますか？

3. どのしょうじょうがでたら、病院（びょういん）にいかなければならないですか？

4. 日本にすんでいる外国人は接種（せっしゅ、ワクチンをうつ）をうけられますか？

5. 接種（せっしゅ）したあと帰国（きこく、国に帰る）するときに、隔離（かくり、一人で違う場所にきめられた時間過ごすこと）しなくてもいいですか？？

*厚生労働省サイト

パネリストのご紹介（しょうかい）

Facilitator:
・ 林衣芳（リンイーファン）

Panelist：
・ オレオウ・ベトナム事業協同組合
　高橋瑞穂　様
・ 公益財団法人 人材育成ゆふいん財団　役職：国際関係・コンサルタント
　NGUYEN HOANG NAM（ナム）様

～言語や文化の壁による医療格差を無くし、日本で働く全ての方の心と身体に活力を！～

ストレスとの付き合い方

★ことばの壁（かべ）

①日本の医療（いりょう）システムなどにより、戸惑い（とまどい、びっくりしたりなやんだり）孤立（こりつ、ひとりさむしい気持ちになる）されやすい

②ことばがつうじないため、じょうほうをうけとりにくい

★健康（けんこう）について

①外国人患者（がいこくじんかんじゃ）の対応（たいおう）は病院まかせ

②通訳（つうやく）の手配（てはい、アレンジ）は時間（じかん）かかる、やすみがとりにくい

③文化の違い（ぶんかのちがい）による医療事情（いりょうじじょう、メディカルルールのちがい）のちがい（お薬を飲んだらすぐにきく）

★働き側（はたらきがわ）としての弱い立場（よわいたちば）

①やすみがとりにくい、おかねのことを考える（かんがえる）とやすみたくない

②体調（たいちょう）が悪く（わるく）ても、いいづらい場面（ばめん）に置（お）かれている

★異文化（いぶんか）への気付き（きづき）

①日本の日常（にちじょう）が在日外国人（ざいにちがいこくじん）にとっては非日常（ひにちじょう）であること

②花粉症（かふんしょう）/季節（きせつ）にかかりやすい病気への不理解（ふりかい）

◎OH　Dr.の利用（りょう）した感想（かんそう）－医療レポートあり

(雇用（こよう）側に理解（りかい）してもらえる)

◎ホットラインにより、お医者（いしゃ）さんから診察後（しんさつご）のケアや質問回答（しつもんかいとう）ができる安心感（あんしんかん）